

令和5年度 定時会員総会が終了しました

5月28日 三共梅田ビル会議室にて、大阪府鍼灸師会定時会員総会が行われました。
「第1号議案 令和4年度 決算報告及び監査報告の件」「第2号議案 定款変更の件」「第3号議案 役員改選の件」の全ての議案について承認されましたことをご報告いたします。

事前の質問はございませんでしたが、会場より質問が出て活発な総会とすることが出来ました。詳細については追って報告いたします。皆様ご協力ありがとうございました。

また、得本誠会長が本総会をもって会長を退任され、総会後の新理事互選により堀口正剛副会長が新会長に就任いたしました。

会長就任のごあいさつ



初めに、得本前会長 富永前副会長 長きにわたり(公社)大阪府鍼灸師会をご牽引いただき、ありがとうございました。また、お疲れ様でした。

監事として、引き続きのご指導を、よろしくお願い申し上げます。

さて、私は10期20年間、大阪府鍼灸師会の理事として、また7期14年間、日本鍼灸師会理事として、多々の業務に邁進してまいりました。

今般、私は日鍼会の理事を退任し、大阪府鍼灸師会の業務に専念することにいたしました。中央での経験を活かしつつ得本前会長の運営方針を維持しながら、会員の皆様にご貢献出来るよう、「粉骨砕身」頑張る所存でございます。

ところで、未曾有のパンデミックにより、我々を取り

巻く環境が世界的に激変している状況でございますが、リタイア後に計画していた世界一周旅行を、今春に前倒し、かつ計画縮小で「4週間で4か国周遊の旅」に行参りました。多々のトラブルに遭遇し、旅行中はへこたれておりましたが、帰国後は無性にやる気が出て、心身共に活性化しております。日本以上に良い国は無いという事と、反面、日本の極端なガラパゴス化を痛感しております。鍼灸業界も、グローバルかつ柔軟な視点での取り組みが肝要と拝察いたします。

最後になりますが、私には夢がございます。

それは、いつの日か 鍼灸業界・鍼灸治療が、日本の医療として、広く国民に受け入れられ、「東洋医学」そのものによって評価される国になっているという夢です。

「過去完了形で願えば夢は叶う」という事を学びました。皆様も、毎日ご自分の夢・思いを「過去完了形」で言の葉に出してください。短期目標として「会員数千人突破」と、4年間でのV字回復を目指します。「皆様のご尽力により、鍼灸業界はV字回復を成し遂げました。」ありがとうございました。

公益社団法人 大阪府鍼灸師会
会 長 堀口 正剛

会長退任のごあいさつ

第60回定時会員総会において、理事13期26年その内会長5期10年が終了し退任することになりました。

会員の皆様におかれましては在任中、ご支援、ご協力を賜り心より厚く御礼申し上げます。また、在任中理事・監事として支えて頂いた先生方及び関係各団体の皆様におかれましても感謝の気持ちで一杯です。

「鍼灸師が鍼灸を生業として飯を喰う」をキャッチフレーズに会長に就任し10年が経過し退任しますが、これからは堀口会長のもと、監事として鍼灸師会にご貢献させて頂きますので宜しくお願い申し上げます。

最後になりますが、鍼灸師の所得が下がっていく中、堀口会長の手腕に期待し、会員の皆様のご健康・ご多幸を祈念申し上げ退任のごあいさつにさせて頂きます。



公益社団法人 大阪府鍼灸師会
監 事 得本 誠

Contents

F-1

・令和5年度 定時会員総会報告
会長就任のごあいさつ
会長退任のごあいさつ

F-2

・新任理事・監事紹介

・第24回高槻クロスカントリー大会

F-3

・高槻クロスカントリー大会スポーツ鍼灸ボランティア活動に参加して
・第23回大阪府障がい者スポーツ大会
・大阪府障がい者スポーツ大会に参加して

F-4

・霊枢勉強会報告

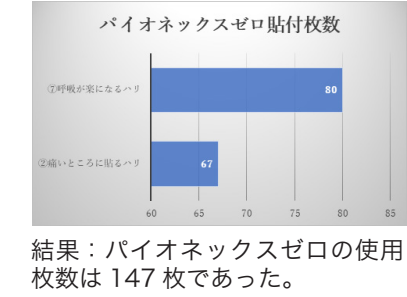
F-5

・令和5年度 第1回(5月度)学術講習会報告
(配信会場:大阪府鍼灸師会館)

・研修事業のご案内
令和5年度 6月・7月

F-6

・研修会案内 ・行事予定



地域別スポーツ鍼灸ボランティア活動参加者一覧表

地域	参加者数
高槻	1
豊中	1
河南	1
大東	2
準会員	3
計(名)	8

考察

第20回大会以来、4年振りの活動で、晴天、気温24℃、湿度40%でランニング日和のコンディションでした。例年は50名位の利用があり、余裕を持って70名分のリネンおよび問診票・アンケート票を用意していました。しかし、70名を超えて78名が利用しました。

また、例年は「⑤40歳代」の利用が最も多い。しかし、最も多く利用したのは「②13～19歳」で、19名の内の9名(47.4%)がテーピングのサービスを受けました。

つまり、既存のデータを反映することができない結果となり、今後の事前研修会の内容と準備の在り方を改めて考え直さなければならない。加えて、ランナーの付添者の利用が多くなっており、付添者にも対応できる問診票・アンケート票を用意する必要がある。

以上

高槻クロスカントリー大会 スポーツ鍼灸ボランティア活動に参加して

今回初めて参加させて頂きましたが、非常に有意義な時間となりました。ボランティアの募集案内を目にした当初は、参加してみたいが、鍼灸師としてスポーツ現場でのボランティア活動の参加経験がなく、周りのベテランの先生方の足を引っ張ってしまわないだろうかと不安もあり、迷っていました。しかし、何事も自分の目で見て、体感してみないと分からないと思ったことと、大人になってからは趣味としてですが、人生の半分以上、陸上競技に携わっており、少しでもランナーの皆様のお役に立てればとの気持ちで参加を決めました。

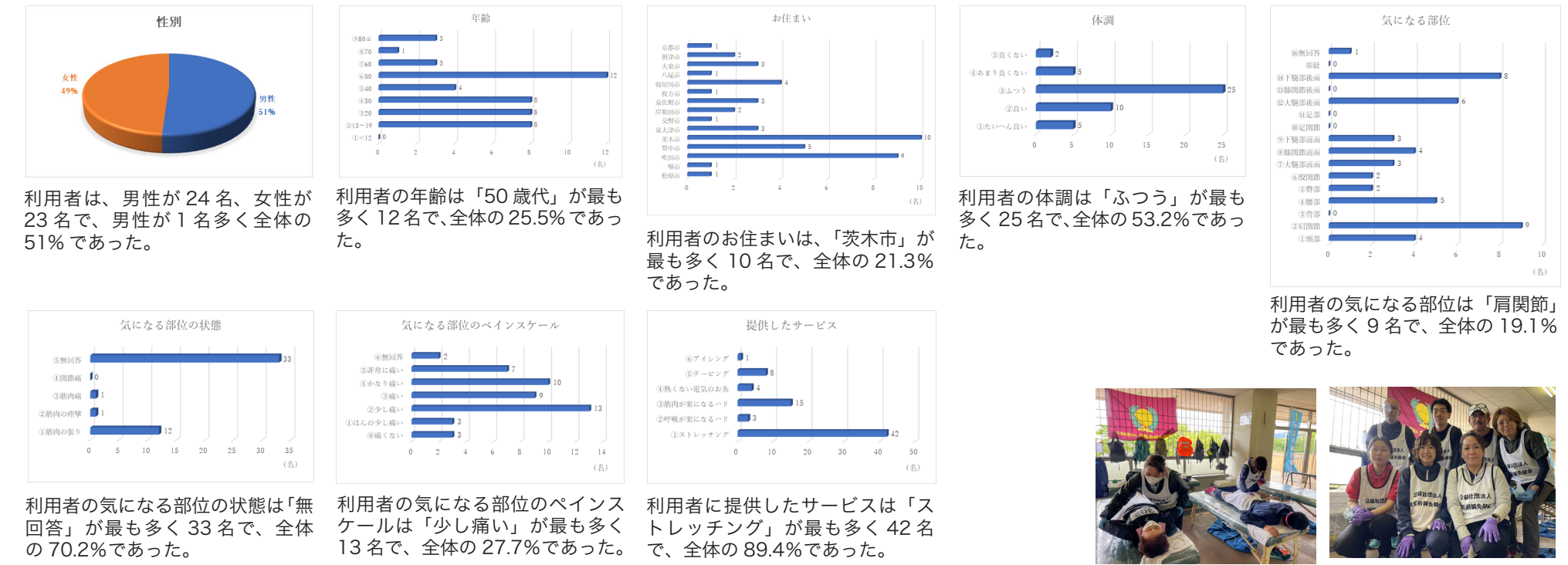
事前の研修、顔合わせでは、当日会場で行うストレッチの講習があり、その後当日の流れや役割の説明がありました。周りの先生方が非常に丁寧に親切に教えてくださり、当初の不安は払拭されました。大会当日の役割としては、問診、バイオネックスや電気温灸器での経穴へのアプローチが主でした。例年よりかなり多くのランナーの方に利用して頂けたそうで、年齢層、主訴も様々で、

たくさんの気づきがありました。また、間近で、ベテランの先生方のテーピングやストレッチングを見ることができ、非常に学びの多い時間となりました。

鍼灸師として成長し続けるために、勉強会などに参加し、知識を得ることも一つの方法ですが、自分自身の技術として身体に染み込ませるには、実際に現場に出てみて、実践することが重要だと感じました。また、利用されたランナーの方の中には、鍼灸の経験のない方も多く、一般の方への鍼灸の認知を高めるためにも今回のようなボランティア活動は非常に大切であると感じました。昨春に鍼灸師になり、日頃は経絡治療の先生の下で修行中の身です。今後も様々な活動に参加させて頂き、鍼灸師として成長し続けていきたいと思います。

第23回大阪府障がい者スポーツ大会・スポーツ鍼灸ボランティア活動報告

活動日：2023年5月14日(日)
※次のデータはサービスの利用者47名の問診票により数値化したものである。



考察

例年、男性4名、女性2名の会員・準会員で活動を行っていました。今回は、若手の鍼灸師を中心として、女性4名、男性3名のチーム編成にしました。今までのスポーツ鍼灸ボランティアの利用者の性別の割合は男性7割：女性3割でしたが、女性の鍼灸師を増やしたことで、利用者の性別の割合は男性5割：女性5割になったと考えます。また、利用者の年齢は、例年通り50歳代が多かったのですが、10歳代・20歳代の利用が飛躍的に増えており、若手の鍼灸師を起用した結果だとも考えます。従って、今後は、若手の鍼灸師・準会員を中心としたチーム作りが必要となると考えます。

大阪府障害者スポーツ大会に参加して

5/14(日)に開催されました「大阪府障がい者スポーツ大会」に参加して来ました。

新年互礼会で同じテーブルに座ったご縁で、若杉先生に三宅理事を紹介頂き、大阪府鍼灸師会の「スポーツ鍼灸プロジェクト委員会」を知りました。

もともと、障がい者スポーツ指導員でパラリンピックトライアスロンに競技運営サポートで参加し、日本スポーツ協会の公認スポーツリーダーの活動していたので、スポーツ鍼灸にとっても興味がありました。それで、河内長野のマラソン大会のストレッチ実技練習に参加させていただき、本番デビューは今回の障がい者スポーツ大会となりました。

当日、設営から初めての経験にドキドキしていましたが、ご一緒させて頂いた先生方から、「どんどん実践して行きや!」と、お声がけ頂きドキドキしながら施術に携わりました。

普段の鍼灸治療を交えながらの施術ではなく、温灸機とバイオネックス、ストレッチのみでの施術にしどろもどろしながら、なんとか回数をこなしていくうちに、色々な先生の施術を見て、良いところをドンドン取り入れさせていただき、終盤戦はなんとか形になってきたというところでした。しかしながら、実践現場では練習の時以上に学びが多かったです。

選手が足のココが痛い、テーピングをしてほしいといえ、シンスプリングのテーピングをすぐ

北地域 甲斐由紀

にされ、膝蓋骨を骨折して手術を控えている選手のテーピングや腹斜筋を痛めている選手のストレッチ・テーピングを随時パパッとされる、それらを間近で見学させてもらったり、選手の方に触れさせてもらったりと勉強させていただきました。

「百聞は一見にしかず」とはこのことだと思いました。

文献を読んで知識をつけても、実際に現場で対応しているのをみたり、実践したりする事とは全然理解がちがうなと感じました。

技術は「伝播する」と若杉先生が仰っておられたように、見るだけでも現場に行く意味があると私は感じました。

師匠がいない私には本当にいるんな先生のお話がかえることが一番の学びだと感じます。

これからも、スポーツのみならず「学びの場」に積極的に参加して、諸先輩のアドバイスをいただきたいと思います。

みなさま、ご教示よろしくお願い致します。



霊枢勉強会報告

講師：日本鍼灸研究会代表 篠原 孝市 先生

● 日 時：令和五年（2023 年） 4 月 9 日（日） 第 2 5 回

● 会 場：大阪府鍼灸師会 会館 3 階

● 出席者：会員 27 名（内 Web17 名）一般 19 名（内 Web9 名）
学生 4 名（内 Web4 名）

＊4 月度は会場 2 0 名、ネット配信での受講が 3 0 名でした。

○『黄帝内經靈樞』 經水（けいすい）第十二・第十五章

- 0 1 黄帝曰。
0 2 夫經水之應經脈也。
0 3 其遠近淺深。
0 4 水血之多少。
0 5 各不同。
0 6 合而以刺之。
0 7 奈何。

0 1 黄帝（こうてい）曰（いわ）く、 0 2 夫（そ）れ經水（けいすい）の經脈（けいみやく）に應（おう）ずるや、 0 3 其（そ）の遠近（えんきん）淺深（せんしん）、 0 4 水血（すいけつ）の多少、 0 5 各々（おのおの）同じからず。 0 6 合（あわ）せて以（もっ）て之（これ）を刺すこと、 0 7 奈何（いかん）、と。

（解説）
＊ここで、黄帝（こうてい）は岐伯（きはく）にこのようなことを問うている。「經水（けいすい）と經脈（けいみやく）」は対応している。經脈（けいみやく）の長さや深さ、そして氣血の多少、これが各々の經脈で違っている。これらに対応させて鍼をする場合にどのように考えたら良いのだろうか」

＊0 4 節の「水血（すいけつ）」とは「水（すい）」が經水（けいすい）、「血」は經脈（けいみやく）を指す。ここで「水血の多少」とは「氣血（きけつ）の多少」のことである。

- 0 8 岐伯答曰。
0 9 足陽明。
1 0 五藏六府之海也。
1 1 其脈大血多。
1 2 氣盛熱壯。
1 3 刺此者。
1 4 不深弗散。
1 5 不留不寫也。

0 8 岐伯（きはく）答えて曰（いわ）く、 0 9 足の陽明（ようめい）は、 1 0 五藏六府（ごそうろっぶ）の海なり。

1 1 其（そ）の脈（みやく）大（だい）に血（けつ）多く、 1 2 氣（き）

盛んに熱（ねつ）壯（そう）なり。
1 3 此（こ）れを刺す者、 1 4 深からざれば散（さん）ぜず。 1 5 留（とど）めざれば寫（しゃ）せず。

（解説）
＊0 9 節～1 0 節にかけての文章「足の陽明（ようめい）は、五藏六府（ごそうろっぶ）の海なり」という表現は他にもよく出て来る。「胃（い）は五藏六府の海」だとも言われる。「胃（い）」というものは五藏（ごそう）と一緒に重要視されるほどのものである。「足の陽明（ようめい）」は「胃」に属する經脈なので、これも非常に重要視されている。

＊1 1 節「其（そ）の脈（みやく）大（だい）に血（けつ）多く」は、脈が太くて血（けつ）が多いと言っている。

＊1 2 節「氣（き）盛んに熱（ねつ）壯（そう）なり」は、氣血が多くて熱が盛んだ、と言っている。陽の氣が多いのである。

＊1 3 ～1 4 節は、氣血（きけつ）が多いので、これを鍼で刺すには深く刺さないといけない。そうしないと邪氣（じゃき）を散ずることができない、と言っている。（「散ずる」という場合、かならず邪氣（じゃき）というものがからむ）

＊1 5 節「留（とど）めざれば寫（しゃ）せず」、ここでは鍼を刺して長い時間留めておかないと邪氣（じゃき）を寫（しゃ）することができない、と言っている。邪（じゃ）を処理する時には、鍼を深く刺して、久しく留めておかないといけないと考えている。

- 1 6 足陽明。
1 7 刺深六分。
1 8 留十呼。

1 6 足の陽明（ようめい）は、
1 7 刺（し）深（ふか）きこと六分（ろくぶ）、 1 8 留（とど）むること十呼（じゅっこ）。

- 1 9 足太陽。
2 0 深五分。
2 1 留七呼。

1 9 足の太陽（たいよう）は、
2 0 深（ふか）きこと五分（ごぶ）、
2 1 留（とど）むること七呼（しちこ）。

- 2 2 足少陽。
2 3 深四分。

- 2 4 留五呼。

2 2 足の少陽（しょうよう）は、
2 3 深（ふか）きこと四分（しぶ）、
2 4 留（とど）むること五呼（ごこ）。

- 2 5 足太陰。
2 6 深三分。
2 7 留四呼。

2 5 足の太陰（たいいん）は、
2 6 深きこと三分（さんぶ）、
2 7 留（とど）むること四呼（しこ）。

- 2 8 足少陰。
2 9 深二分。
3 0 留三呼。

2 8 足の少陰（しょういん）は、
2 9 深きこと二分（にぶ）、
3 0 留（とど）むること三呼（さんこ）。

- 3 1 足厥陰。
3 2 深一分。
3 3 留二呼。

2 3 1 足の厥陰（けついん）は、
3 2 深きこと一分（いちぶ）、
3 3 留（とど）むること二呼（にこ）。

（解説）
＊1 6 節から 3 3 節の經脈の並び順は鍼の深さの深い方から浅いほうに向かって順番に並んでいることがわかる。しかも、足の陽の經脈を先に書き、足の陰の經脈を後に書いている。これは古い形である。

＊文章中の「十呼（じゅっこ）」とか「七呼（しちこ）」というのは「留鍼（りゅうしん）」の時間である。「留鍼（りゅうしん）」というのは置鍼（ちしん）の古い呼び方である。最近出土している前漢時代（前 2 0 6 ～後 8）の出土文物などにも「置鍼（ちしん）」ではなくて「留鍼」という言葉が使われている。現在の中国でも留鍼という言葉が使われている。これも十呼（じゅっこ）、七呼（しちこ）、五呼（ごこ）というふうに長い時間の方から短い方へと順番に並んでいる。「呼」は呼吸の時間である。十呼（じゅっこ）は 1 0 呼吸の時間を表す。

これに関係の深い篇、『素問（そもん）』『血氣形志篇（けつきけいしへん）第二十四』と本書「九針論（きゅうしんろん）第

七十八」に陽明（ようめい）」の氣血の多少についての記述がある。「九針論（きゅうしんろん）第七十八」の方が、この篇の内容に対応している。本篇では「九針論（きゅうしんろん）」にあるような「陽明（ようめい）多血多氣。太陽（たいよう）多血少氣。少陽（しょうよう）多氣少血。太陰（たいいん）多血少氣。厥陰（けついん）多血少氣。少陰（しょういん）多氣少血。」というような表現はない。多氣多血などの表現は、『素問』の篇「血氣形志篇（けつきけいしへん）第二十四」と『靈樞（れいすう）』「九針論（きゅうしんろん）第七十八」にしか出てこないと思う。しかし、これらの篇と、この「經水（けいすい）第十二」の篇は関係があるということとは確かだと思う。

＊ここで『靈樞』「九針論（きゅうしんろん）第七十八」に書かれていることについて考えてみる。

陽明（ようめい）は多血（たけつ）多氣（たき）だと言う。多血多氣は、血（ち）も氣（き）も出してもかまわないと理解する。

太陽（たいよう）は多血（たけつ）少氣（しょうき）なので、血は瀉血（しゃけつ）して、たくさん出してもよいが、氣は出すなというふうに理解する。

この書物が出来た頃の治療というのは、一般の鍼プラス瀉血であったと思う。おそらく、この二つのものが併用されていたために多血（たけつ）多氣（たき）などという表現がされていたのだろうと思う。

＊この当時、氣の補寫（ほしゃ）ということと瀉血（しゃけつ）というのは別のものでは別のものであった。刺絡（しらく）をすることと、からだの内側の氣を寫（しゃ）したり補ったりするということは別のものである。その時の区別が表れているのかもしれない。

＊『靈樞』の森を歩いてみませんか。
毎月休まず第二日曜午前 1 0 時から 1 2 時まで、大阪府鍼灸師会館 3 階です。勉強会のご案内につきましては本会ホームページをご確認下さい。次回は 6 月 1 1 日（日）「経筋 第十三（その 2）」です。

（靈樞のテキストは現在 2 冊の在庫があります。1 冊 1, 6 0 0 円です。受講申し込み時、または当日、受講受けにてお問い合わせください）

素靈樞勉強会世話人 東大阪地域
松本政己

令和5年度 第1回（5月度）
学術講習会報告（配信会場：大阪府鍼灸師会館）
「ハリジェンヌに学ぶ！美容鍼灸」
講師：ハリジェンヌ 代表・院長 光本 朱見 先生

令和5年度第1回は、東京から光本先生をお招きし、「美容鍼灸」をテーマに学術講習会を開催いたしました。光本先生は、10代のころから、フランスをはじめ世界各地で美容を学び、エステティックと鍼灸師の国際資格、国家資格を取得し、2012年に自身のクリニック、表参道「ハリジェンヌ」を設立し、エステと鍼を融合させた独自のメソッドで、最近では海外にも展開し、ご活躍されています。



講義ではまず、今後の美容鍼灸からお話が始まりました。美容鍼灸は10数年前から成長と発展を遂げ、安定期に入っていると思われ、もっと美容鍼灸を取り入れる人が増えて、さらに広げていくには次の3点が必要だそうです。①他成長期との融合⇒フェムケア美容鍼の導入②知識からリアル体感知識の時代へ⇒触れながら伝えていく③ハイパー肉体労働⇒鍼灸師は肉体労働であり、それを強みにしていく

ハリジェンヌでは実際、東洋医学と西洋エステを融合させ、【刺さない美容鍼】と【刺す美容鍼】を使用しています。【刺さない美容鍼】とは、ハンドテクニックとオリジナル鍼を使い、筋繊維に対して多角的に刺激していきます。縦・横・回転など凝り固まる筋肉に柔軟性を上げ、体感としても上がる感覚を得れます。【刺す美容鍼】では、筋肉深部に直接刺激をし、筋肉の柔軟性を高めます。血流を改善させるので、化粧水の吸収力も上がりハリを感じやすくなります。最初は鍼を支える力がない方も継続して鍼がピンとたつようになる変化も見えます。また、脈診や舌診により身体の状態を把握し、それぞれに合わせた美容のアドバイスも行っているとのこと。

また、美容鍼灸を行う上で、とても重要なことが内出血を起こさないことですが、【刺す美容鍼】をする前にお灸をするとリスクが下がるとのことです。（例：脾虚の場合、太白・合谷・陷谷へ施灸）もし、内出血が起きた場合でも、きちんと経過説明をしてあげることが重要です。

何と言っても美容鍼の最大の魅力は、「継続効果で肌が強くなることと自分ではできない刺激」だと光本先生は、おっしゃっていました。さらに、ハリジェンヌでのホスピタリティについても詳しく解説して頂きました。

後半は実技を見せて頂きました。通常の施術は、頭皮～刺さない鍼～刺す鍼の順番となります。

今回は時間の配分上、まず刺す鍼から見せて頂きました。まず消毒については、ホットキャビンで温めたヒビテンコットンでただ消毒するのではなく、リフトアップを目的に肌に密着させて（ポイント：中指で覆う様に）全体を消毒していきます。使用する鍼は、セイリン製のJ15SP02番と03番（頭皮に使用）し、刺入の際は、鍼管を皮膚に押し付けるように密着させ少し引き上げ（押手でしっかり支える）、軽い切皮程度にし。その後、鍼管を抜いて刺入する。これの一つ一つの筋肉に対して行っていきます。抜鍼時もしっかり押さえて尚且つ引き上げた状態で抜くことが内出血防止になるとのことです。さらに、刺さない鍼の実演をして頂き、会場受講者も体験することができました。



今回は、光本先生が今年唯一引き受けた外部の講習会ということで、会場とWEB合わせて200人ほどの受講がありました。美容鍼灸において非常に注目されている先生だけあって、あっという間の3時間となりました。また、会場受講も新型コロナウイルスの5類変更に伴い、満席での開催となり、久しぶりに熱気を感じた講習会となりました。

次回は、7月9日に「緩和ケア」をテーマに開催致します。講師は、多数のNHK出演をされています島根大学の犬野智先生と明治国際医療大学の福田文彦先生となります。

次回も皆様のご参加お待ちしております！

（研修委員長 荒木善行）



（公社）大阪府鍼灸師会主催 令和5年度 6月・7月研修事業のご案内

令和5年 6月・7月度研修事業のお知らせです。
下記の要綱をご覧ください、会員の先生方におかれましては、万障繰り合わせの上、ご参加お待ちしております。詳細は、研修会案内をご参照下さい。

【日時】令和5年6月11日（日）10:00～12:00 霊枢勉強会（ハイブリッド開催）
【演題】
・霊枢勉強会（ハイブリッド開催・アーカイブあり）第24回「経筋篇第十三 Part2」
講師：篠原 孝市 先生 日本鍼灸研究会 代表

【日時】令和5年7月9日（日）10:00～12:00 霊枢勉強会（ハイブリッド開催）
【演題】
・霊枢勉強会（ハイブリッド開催・アーカイブあり）第25回「骨度篇第十四」
講師：篠原 孝市 先生 日本鍼灸研究会 代表
・学術講習会（ハイブリッド開催・アーカイブあり）
① 「緩和ケアにおける補完代替療法」
講師：犬野 智 先生（島根大学医学部附属病院 臨床研究センター 教授）
② 「緩和ケアにおける鍼灸師の役割」（実技供覧）
講師：福田 文彦 先生（明治国際医療大学 鍼灸学部 鍼灸学科 特任教授）

【受講料】
会 員：1,000円（日鍼会・大鍼師会・柔整師会・全日本鍼灸学会の会員含む）
会員外：2,000円 学生：無料
※会費種別は自己申告制です。運営から種別の確認があった場合、速やかに確認できる様にご準備下さい
【参加申し込み方法】先着順（会館参加 30名 WEB参加 300名）
QRコード（Google フォーム）・当会ホームページから参加申し込み後、受講料をお振り込みにてお支払い下さい。

※お申込み・お振込み締切：6月度 6月 8日（木）※お申込み開始済
7月度 7月 6日（木）※お申込み開始は6月12日より

【振込口座】受講料は、下記の口座へ、お振り込みにてお願いいたします。
ゆうちょ銀行 00950-3-145677
口座名義：公益社団法人 大阪府鍼灸師会
（↓他金融機関からの振込用口座番号）

〇九九（ゼロキュウキュウ）店（099） 当座 0145677
口座名義：公益社団法人 大阪府鍼灸師会

※手数料は参加者負担となります。ご了承ください。
※申し込みは、事前参加申し込みと、入金確認（WEB受講）で完了となります。
WEB参加の方は、参加申し込みと受講料お支払い後、運営からメールにて当日の「ZOOM ミーティングURL」と「講義資料」、「Webセミナー利用手引き書」をお送りいたします。手続きに多少のお時間を頂きますので早めのご入金にご協力ください。
資料につきましては必要に応じて各自印刷を事前に行っていただくようお願いいたします。
【取得単位】（公社）大阪府鍼灸師会生涯研修〈2単位〉
（公財）東洋療法研修試験財団生涯研修講座〈2単位〉
※WEBセミナー会場へのセキュリティ強化と入室をスムーズに行うため、申し込み時の氏名と振り込み時の氏名およびZOOM入室時氏名を統一して本名にてご登録いただきますようお願い致します。
※受講時ビデオonをもって単位認定いたします
※取得単位は、講習会終了後に当会にて登録作業を行います
※単位認定は講習前後15分以上の遅刻・退室により付与致しかねます。また受講状況により付与できない場合がございますのでご了承ください
《WEBセミナー受講上の諸注意》 詳細は「WEB聴講利用手引き書」をご覧ください
※撮影ならびに録画・録音はお断りいたします。
※当日使用するZOOMミーティングのソフトウェアをご自身が使用するデバイス（PC・タブレット・スマートフォン）に事前インストールをお願いいたします。また、最新版への更新をお済ませください。
※当日は参加者確認に時間を要するため、準備が出来た方は早めに受付を行って頂きますようご協力をお願いいたします。20分前から入室ができるよう準備いたします。
※最後に質疑応答の時間を設けますが、講義中もチャットにて随時質問をお受けいたしますので、主催者の指示に従って頂きますようお願い申し上げます。
※講習時はビデオon、マイクoff（ミュート）にご協力ください。

ご不明な点やお問い合わせは『大阪府鍼灸師会』まで
連絡先：TEL 06-6351-4803 FAX 06-6351-4855
E-MAIL：study@osaka-hari9.jp（研修委員会 荒木）

研修会案内

開催日	令和5年6月11日(日)	令和5年7月9日(日)	
時間	10:00~12:00	10:00~12:00	13時受付 ①13:30~15:00 ②15:15~16:45
場所	大阪府鍼灸師会館3F または WEB配信(ZOOMミーティング)		
研修会名	6月度霊枢勉強会	7月度霊枢勉強会	①緩和ケアにおける補完代替療法 ②緩和ケアにおける鍼灸師の役割(実技供覧)
内容 講師名	「霊枢」経筋篇第十三 日本鍼灸研究会代表 篠原孝市先生	「霊枢」骨度篇第十四 日本鍼灸研究会代表 篠原孝市先生	①島根大学医学部附属病院 臨床研究センター 教授 大野智先生 ②明治国際医療大学 鍼灸学部 鍼灸学科 特任教授 福田文彦先生
午前午後通しの 聴講料	本会会員・準会員(卒後)・提携会員 ¥1,000 会員外 ¥2,000 学生 WEB 限定無料		
申込	掲載のQRコードまたは、大鍼会HPよりお申し込みください。7月度研修会は6月12日より受付を開始いたします。 大鍼会ホームページやいかなごう(メルマガ)でもご案内いたします。※会場は先着30名、WEB受講は先着300名		
主催	公益社団法人 大阪府鍼灸師会		
学術講習会 講演案内文			①日本ホスピス緩和ケア協会の調査(J-HOPE2016)によると、がん患者の約50%が補完代替療法を利用していることが明らかとなっています。具体的には、サプリメント、マッサージ、温熱療法、鍼灸などであり、身体的・精神的な効果を半数以上が実感している一方で、身体的な副作用も一部で確認されていることが報告されています。本講演では、補完代替療法の効果や問題点を整理するとともに、患者から相談されたときの対応(コミュニケーション)について「科学的根拠に基づいた医療(Evidence-based Medicine: EBM)」の考え方を参考にコツやポイントを紹介します。 ②緩和ケアとは、生命を脅かす疾患の患者およびその家族のQOLを維持・向上するため医師や看護師などさまざまな職種の人がチームとなってアプローチします。鍼灸師もその一躍を担うと考えますが、緩和ケアを必要とする患者や家族の心理状態や全身状態、鍼灸治療が適応となる症状、他職種の役割などを理解する必要があると考えます。本講演では適応となる症状への鍼灸治療を中心に実技を交えて行います。

公益社団法人 大阪府鍼灸師会 主要行事予定表(5月23日現在)

1. 令和5年6月予定		
日時	主要行事	場所
4(日) 14:00~	第3回理事会	会館4階
5(月)	会費引き落とし日	
8(木) 15:00~	生保労災審査会・相談会	会館2階
11(日) 10:00~	霊枢勉強会	会館3階+WEB配信

2. 令和5年7月予定		
日時	主要行事	場所
6(木) 15:00~	生保労災審査会・相談会	会館2階
9(日) 10:00~	霊枢勉強会	会館3階+WEB配信
9(日) 13:30~	第2回学術講習会	会館3階+WEB配信
13(木) 19:30~	第3回正副会長会議	会館2階
16(日) 10:00~	第4回理事会	会館4階
23(日)	療養費強化講習会	
29(土) - 30(日)	理事監事地域代表一泊研修会	聖護院御殿荘

3. 令和5年8月予定		
日時	主要行事	場所
7(月) 15:00~	生保労災審査会・相談会	会館2階
7(月)	会費引き落とし日	
13(日) 10:00~	霊枢勉強会夏季特別講義	会館3階+WEB配信
31(木) 19:30~	第4回正副会長会議	会館2階

お詫びと訂正

Fresh4月号記事について間違いがありました。
F版2ページ「表Ⅲ 参加メンバー」中の「河北地域会員」は「河南地域会員」の誤りでした。
訂正してお詫び申し上げます。

研修会 Webより申込み



6月度

7月度
(6/12~)

Web配信利用手引書



いっしょに、いこう！
大阪・関西万博